

Okinawa Siva Afi Competition 2027

大会実施概要



開催日：2027年1月30日(土)~1月31日(日)

会場：リザンシーパークホテル谷茶ベイ「オーシャンドーム」

観覧料：無料

ルールと基準について

下記のルールと規定は、「第4回 Okinawa SIVA AFI Competition 2027」の全ての出場者へ適用されます。
この大会を通して、出場者の皆さまがサモアの言語や文化、伝統への理解をさらに深めるきっかけとなれば幸いです

ルールと規定

- ・全ての出場者は必ず3本のナイフを使用する。(1本はシングル、2本はダブルとする。)
- ・予備として1本ナイフを用意することを推奨します。
- ・ナイフの刃は必ず全て金属製、ハンドルは木製とする。金属製ハンドルも可。
- ・シングルナイフの長さは**94cm(37インチ)以上**とする。(フックの先端からハンドルの端までの長さ。) ※シニア部門のみ
- ・ダブルナイフの長さは**89cm(35インチ)以上**とする。(フックの先端からハンドルの端までの長さ。) ※シニア部門のみ
- ・ナイフの刃部分へはケイネックを使用すること。(ケイネックのサイズの規定はありません。)
- ・全てのナイフは、他のナイフをまとめる事が可能な大きさのフックが付いていなければならない。
- ・フックはパフォーマンス中に危険が及ばないように、まとめた時に角度が無く、ナイフに平行している事。
- ・コンペティション最中のナイフの貸し借りは厳禁。(関わったパフォーマーは失格となります。)
- ・ナイフの計測を行った後に使用するナイフを変更することはできない。
- ・全てのパフォーマーはこの規定に従わなければならない。
- ・会場にすでに用意されている以外の、特別な舞台効果やライトなどをリクエストする事はできません。

年齢カテゴリーについて

- ①ジュニアカテゴリー<5歳~11歳>
- ②インターミディエイトカテゴリー<12~17歳>
- ③シニアカテゴリー<18歳以上>

※規定のエントリー数に満たない場合はジュニアとインターミディエイトを合併しジュニアカテゴリー<5歳~17歳>とします。

衣装について

- ・全ての出場者はサモアプリント、または無地・ポリネシアンプリントのLava-Lavaを着用。
- ・Lava-Lavaは演技に支障が出ないように、最適なサイズにすること。
- ・全ての出場者はサモアの伝統に沿ったネックレスを着用する事。
(ティールーフ、バナナリーフなどリーフ製のネックレスも可能とする。)
- ・フェイスペイント、ウォーリアーペイントは必須。
- ・ヘッドピースは、生花、シェル、ビーズ、またはリーフ製のみ着用可能とする。
- ・造花の使用は可能ですが、生花の使用が望ましい。
- ・全ての衣装、装飾はサモアの伝統に沿ったものにしなければならない。

必須ベーシックムーブについて

- ・ Vili tasi (片手でのスピン)
- ・ Vili lua (両手でのスピン)
- ・ 投げ上げて、背面でキャッチ。
- ・ 足下、足回りモーション。
- ・ 首回りモーション。
- ・ 足踏みとボディームーブ。
- ・ ウォーリアースタイル (ステージ上で力強さとエネルギーを演出)

ジャッジ・スコア基準

- ・ 必須ベーシックムーブの完成度
- ・ 投げ上げる高さ (身長2倍、またはそれ以上) ※室内(雨天時)は対象外
- ・ 各モーションの難易度
- ・ 動きのスピード (力強さを保ちドラムに合わせた動き)
- ・ パフォーマンスの迫力とエネルギー
- ・ 観客を盛り上げる
- ・ ナイフの落下 (減点対象) ※落下の判断は各ジャッジによる。

その他の審査基準の詳細は、エントリー完了後に出場者へ通知いたします。
ジャッジの要望により審査基準が変更になる場合もございます。

シニア部門・ファーストラウンド (予選)

1/30 (土) の受付後、控え室にて演技順を決める抽選 (くじ引き) を行い、予選を行います。

最初に全競技者はステージに上がり、競技者紹介を行います。

紹介が終わり次第、1名ずつステージにおいて演舞をして頂きます。

※演舞は入退場を含め6分以内のルーティンを構成して下さい。(超過した場合は減点対象)

※運営、ジャッジ、ミュージシャンの都合により休憩を挟む場合があります。ご了承ください。

全競技者の演舞終了後、再度全競技者はステージに上がって頂き、翌日のファイナルラウンドへの進出者を発表いたします。

※ファイナルラウンド進出者は3名~5名を予定 (エントリー者数により異なります。)

ジュニア部門・ファイナルラウンド (決勝)

1/31 (日) の受付後、控え室にて演技順を決める抽選 (くじ引き) を行い、ジュニア部門の決勝戦を行います。

※ジュニア部門に予選はありません。

最初に全競技者はステージに上がり、競技者紹介を行います。

紹介が終わり次第、1名ずつステージにおいて演舞をして頂きます。

※演舞は入退場を含め6分以内のルーティンを構成して下さい。(超過した場合は減点対象)

シニア部門ファイナルラウンド終了後、ステージにて表彰式を行います。

シニア部門・ファイナルラウンド (決勝)

1/31 (日) の受付後、ジュニア部門ファイナルラウンド後にシニア部門ファイナルラウンド(決勝戦)を行います。

最初に全競技者はステージ上で競技者紹介・演技順を決める抽選を行います。

紹介・抽選が終わり次第、1名ずつステージにおいて演舞をして頂きます。

※演舞は入退場を含め7分以内のルーティンを構成して下さい。(超過した場合は減点対象)

※運営、ジャッジ、ミュージシャンの都合により休憩を挟む場合があります。ご了承ください。

全競技者の演舞終了後、ゲストショーを予定しております。

ゲストショー後、再度ファイナリストはステージに上がって頂き、アワードセレモニー (表彰式) を行います。